

環境設定！

指示の見える化で「持ち物 整理」

教室内の靴置き場



参考：赤白帽子掛け



こんなときに

- ・教室内の整理整頓を、自分で 正確にできるように。
- ・持ち物の準備や後片付けがスムーズにできるように。

こんな子に・・・

- ・指示待ちなお子さん
- ・あわてんぼうなお子さん
- ・うっかりなお子さん
- ・マイペースなお子さん
- ・ゆっくりなお子さん

構造化の
視点から・・・

視覚的指示 「何を」「どこへ」「どうするか」が、色分けによって、ぱっと見て、正確にわかるようにしている

視覚的明瞭化 黒色の下駄箱を使用し、隣との境界や、個人カラーが目立つようにしています。

視覚的組織化 使う場所に置く（この場合：教室の出入り口）→生活の流れの中で自然に行動できるように

【次へのステップ】 慣れてできるようになったら、色シートを小さくしたり、マスキングテープにしたりして、指示を減らしていくこともできます。

下駄箱の高さや位置によって、しゃがむ動作や中間姿勢、背伸び姿勢で行う練習を加えることもできます。

おまけの効果

トラブルが減り、先生も安心！

入れ間違えることが減り、入れ忘れにも気づきやすいから、子どもを叱ることが減るかも！

時間にゆとりができそう！

ぱっと見て分かるから、準備や後片付けがスピーディーに！

